

熊谷工業高校の活性化・特色化方針

（令和4年度～）

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	建築科・土木科・電気科 機械科・情報技術科		生徒数	(男)650 (女)36	計 686				
ホームページ	https://kumagaya-th.spec.ed.jp										
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・秩父線 石原駅下車 徒歩 20分 ひろせ野鳥の森駅下車 徒歩 20分 ・高崎線 熊谷駅下車 自転車 20分 籠原駅下車 自転車 20分 										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、学校設定科目「インターンシップ」の実施により、職業観、勤労観を育成 ・2年生は、教科「数学」及び「外国語」の科目で、希望進路に応じた習熟度別授業を実施 ・3年生は、専門技術コースと4大進学コースで異なる教育課程を実施 ・国家資格をはじめとして、多くの資格や検定合格に向けて、放課後の補習等に対応 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・建築研究部（建築大工職種） 機械研究部（旋盤職種）が、若年者ものづくり競技全国大会に出場 ・機械研究部（旋盤部門） 電気科の生徒（電気工事部門）が、高校生ものづくりコンテスト関東大会に出場 ・情報技術科の生徒が、技能五輪全国大会（情報ネットワーク施工）に出場 ・ラグビー部、ソフトボール部が、関東大会に出場 <p style="text-align: right;">（R3.4.1～R3.6.30 現在）</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・熊工祭（文化祭）は、生徒が製作した木製の椅子やちり取りの販売、実際に乗ることができる製作物等、工業高校ならではの企画が多数 ・体育大会は陸上競技場（熊谷文化公園陸上競技場）で実施 ・工場見学、現場見学等、工業高校ならではの行事が多数 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生全員が、地元企業や事業所でのインターンシップを実施 ・地元企業・大学等に講師を依頼しての講義、技術講習会の実施 ・電車等、学校製作物を用いた、幼稚園などへの地元施設訪問等、イベント参加の実施 										
進路	状況	四大	35人	短大	0人	専門	26人	就職	162人	その他の卒業生	3人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・7割の生徒が就職希望、3割の生徒が大学等への進学希望 ・求人件数 3,076 件（令和2年度） 									

（生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

- ・ものづくりに関心を持ち、魅力を感じている生徒
- ・集団の一員としての自覚を持ち、社会や学校のルールをしっかり守ることができる生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

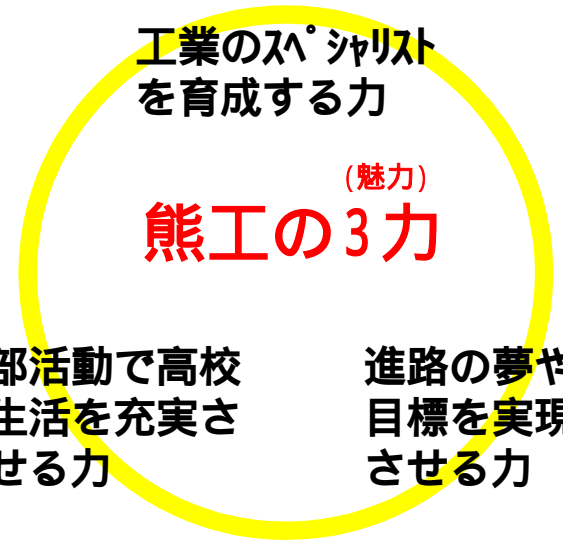
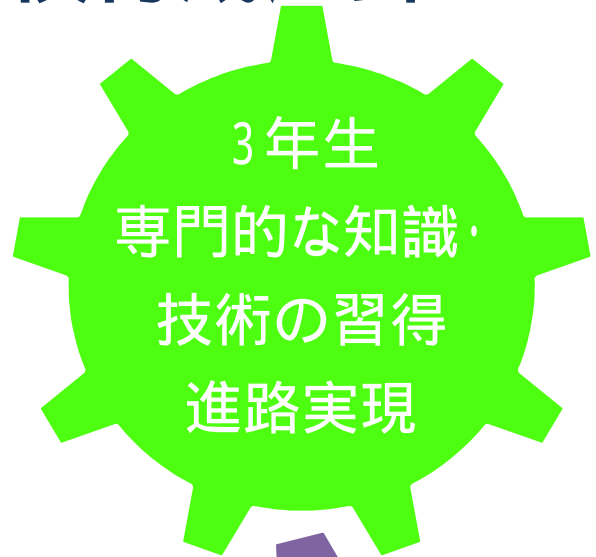
（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）

県立熊谷工業高校育成方針

< 建築科・土木科・電気科・機械科・情報技術科 >

～熊工で回せ！夢の歯車～

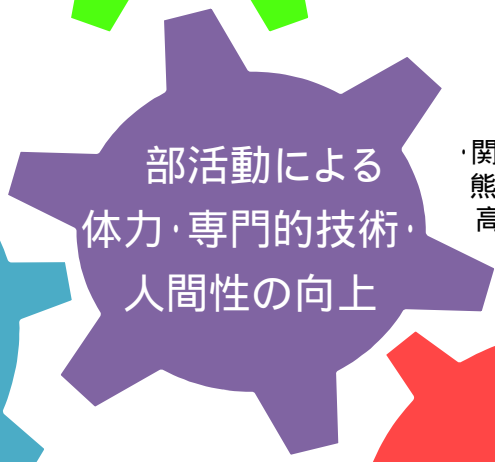
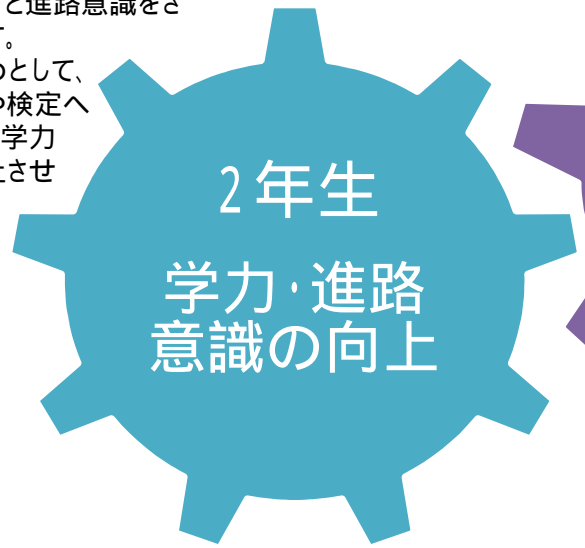
- ・地域の匠から直接指導を受け、専門的な知識や技術を習得させます。
- ・3年生は、四大進学コースと専門技術コースに分かれ、進路に合わせた教育課程により、授業を展開します。
- ・計画的かつきめ細かい進路指導を行い、生徒一人一人の進路希望を実現します。



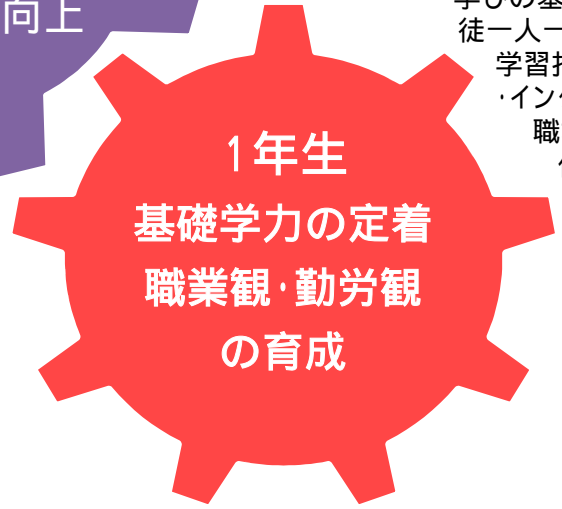
部活動で高校生活を充実させる力

進路の夢や目標を実現させる力

- ・2年生の数学と英語の科目では、進路希望に応じた習熟度別授業を実施し、学力と進路意識をさらに向上させます。
- ・国家資格をはじめとして、多くの資格取得や検定への取組を通して、学力と進路意識を向上させます。



・関東大会、全国大会に出場する部活動が多いです。熊工の部活動で、努力と忍耐を経験し、人間性を高めさせます。



- ・学びの基礎診断等により、生徒一人一人の状況を把握した学習指導を行います。
- ・インターンシップにより、職業観・勤労観を身に付けます。